

### 議事概要

- 日時 : 令和3年12月15日(水) 15:00~17:00
- 場所 : 三島府民センタービル 4階 第一会議室
- 構成機関 : 行政WG構成員
- 議事概要

1. 水防災連絡協議会における次期「地域の取組方針」と流域治水の進め方について  
(説明:大阪府河川室)
  - ・令和3年度で「地域の取組方針」の期間が終了し、令和4年度からの「地域の取組方針」の策定にあたり、流域治水プロジェクトも、本協議会の中で進捗管理をしていくこと、および流域治水を推進するにあたり、必要な部局に参画していただく考えであることを説明。
2. 5年間(H29~R3)の取組状況まとめ及び次期5年間の取組検討(説明:事務局)
  - ・5年間(H29~R3)の取組状況のまとめ、及び次期5年間の取組内容について説明。
3. 要配慮者利用施設の避難確保計画作成・訓練実施について(説明:大阪府事業管理室)
  - ・令和3年度末までに計画作成100%達成に向けた対応等について説明。
4. おおさかタイムライン防災プロジェクトの取組状況について(説明:大阪府河川室)
  - ・おおさかタイムライン防災プロジェクトの取組状況について説明。
5. 安威川ダムの運用について(報告:安威川ダム建設事務所)
  - ・安威川ダムの概要と現状、今後のスケジュールと運用について説明。

#### ■ 主な質疑

1. 水防災連絡協議会における次期「地域の取組方針」と流域治水の進め方について  
Q: 神崎川ブロック流域治水プロジェクトの対象範囲はどこか。  
A: 河川整備計画に基づいている。
2. 5年間(H29~R3)の取組状況まとめ及び次期5年間の取組検討  
Q: 新規項目は、今後追加されるのか。  
A: 流域治水管理図等の内容を踏まえ、必要に応じて追加されることとなる。  
Q: 必要に応じて本協議会前に行政WGの開催をお願いします。  
A: 今後の状況により開催について検討する。→協議会開催前に第3回行政WGを书面開催する。

3. 要配慮者利用施設の避難確保計画作成・訓練実施について  
特になし。

4. おおさかタイムライン防災プロジェクトの取組状況について  
特になし。

5. 安威川ダム運用について

Q：安威川ダム完成に伴い、浸水想定区域の指定の見直しがあると思うが、そのスケジュール感を教えて欲しい。

A：スケジュール等については、後日改めて報告する。

Q：安威川の避難判断水位等各種水位は見直すのか。

A：令和4年度に必要な応じて見直す予定である。

## 議事概要

- 日時 : 令和4年2月28日(月)
- 開催方法 : 書面開催
- 構成機関 : 行政WG構成員
- 議事概要
  1. 三島地域水防災連絡協議会規約の改正(案)
    - ・流域治水プロジェクトを総合的かつ一体的に推進するために必要な連携等を当協議会で行うことなどに伴い案のとおり改正する。
  2. 5年間(H29~R3)で実施した具体的な取組の進捗結果(案)
    - ・前回の行政WGにおける(素案)から関係機関の意見等により必要な内容を追加・更新した。
  3. 次期5年間(R4~R8)で実施する具体的な取組(案)
    - ・前回の行政WGにおける「次期5箇年での対応」に関係機関からの意見等により必要な内容を追加・更新した。
  4. 流域治水管理図(淀川右岸ブロック、神崎川ブロック)(案)
    - ・前回の行政WGにおける(素案)から関係機関の意見等により必要な内容を追加・更新した。
- 主な意見回答(意見照会)
  1. 三島地域水防災連絡協議会規約の改正(案)
    - 特になし
  2. 5年間(H29~R3)で実施した具体的な取組みの進捗結果(案)
    - 特になし
  3. 次期5年間(R4~R8)で実施する具体的な取組み(案)
    - Q: 令和3年5月に改正された災害対策基本法で、避難行動要支援者への支援として個別避難計画の作成が位置づけられたことから、「優先度の高い避難行動要支援者の個別避難計画作成について」を追記するべきと考えている。
    - A: 三島地域各市町の意向を確認した結果、次年度以降の協議会で検討していく。
  4. 流域治水管理図(淀川右岸ブロック、神崎川ブロック)(案)
    - Q: 洪水リスクは、1/100ではなく1/30を表記している理由はあるか。
    - A: より高頻度で洪水が発生する可能性がある1/30を採用した。